

車種別取付資料

BOX No. 538271

車両情報

ホンダ ヴェゼル 平成25年12月～ RU#系 1/5ページ
ヴェゼル ハイブリッド 平成25年12月～ RU#系

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）&セキュリティアラーム付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

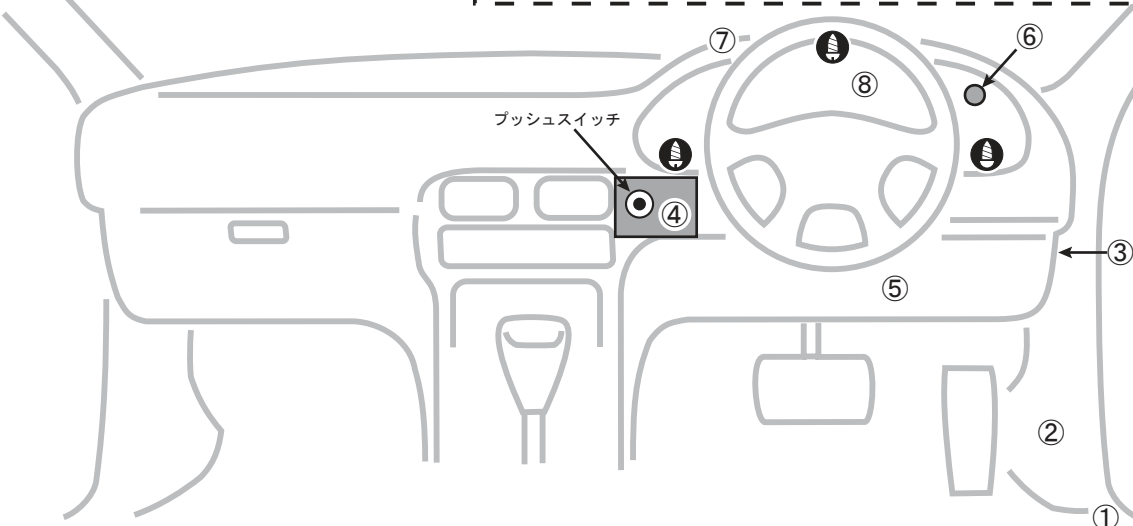
重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、スマートキーECUのカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。



① カバー類の取り外し方

- ① 右サイドステップカバーを外す。…車両前方の内側にクリップ（1箇所）あり。
- ② 右サイドカバーを外す。…上下にクリップ（2箇所）あり。
- ③ 右サイドドリッドを外す。…外側に起こしながら、手前側にあるツメ（6箇所）を外す。
- ④ プッシュスイッチ付きのパネルを外す。…ステアリングコラムのチルト位置を一番上側に固定してから、右下側のすき間からマイナスドライバーでフックを浮かせながら、クリップ（4箇所）を外す。
- ⑤ ロアカバーを外す。…右側から順番に手前側に引っ張り、クリップのかん合（6箇所）とフック（1箇所）を外す。
- ⑥ メーター内の右上にあるセレクト/リセットノブをメーターから抜く。…手前側に引っ張って抜く。
- ⑦ メーターバイザーを外す。…ステアリングコラムのチルト位置を一番下側に固定してから、バイザーの上側を手前側に引き出し、次に下側を手前側に引っ張り、クリップの勘合（2箇所）を外す。
- ⑧ メーター本体を外す。…ネジ3本を外してからメーターの上側を斜めにしながら手前側に引き出して、裏側のカプラを外してからメーター本体を外す。

① 別売のハザードユニットⅡ（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、5/5ページを参照してください。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 538271

車両情報

ホンダ ヴェゼル
ヴェゼル ハイブリッド

平成25年12月～
平成25年12月～

RU#系
RU#系

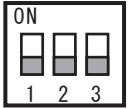
2 / 5 ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）&セキュリティアラーム付き

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 701（商品コード：ESL701）のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（本ページの左下に記載）
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

① 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと3 / 5 ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

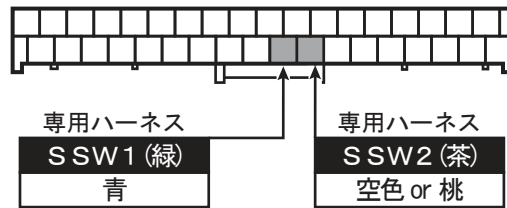
専用ハーネス

H151S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14Pコネクタ側から出ている端子付きの緑色配線を、CN2ハーネスの空き端子へ差し込む。（本ページ右上の説明を参照のこと）
- ② 専用ハーネスの各配線、緑色・茶色（本ページ参照）赤色・黄色・橙色・青色（3 / 5 ページ参照）の6本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ③ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、スマートキーECUの右側へ送信ユニットを両面テープで貼り付けて固定する。（3 / 5 ページ参照）
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

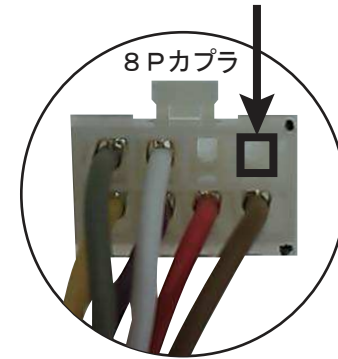
メーターを外して右奥
スマートキーECU
3個並んでいる中央
36P灰色カプラ



- ① 通常時：0V、PSを押した時：1.2V
- ② 通常時：約5V or 1.2V、PSを押した時：0V

重要!

① CN2ハーネス8Pカプラのこの空き端子に専用ハーネスから出ている端子付きの緑色を差し込む（隣も空きになっているので、間違えないよう注意してください）



① 専用ハーネスのアース（黒）取り付け位置：サイドカバー内下側のボンネットレバーのボルトに共締め

車種別取付資料

BOX No. 538271

車両情報	ホンダ ヴェゼル	平成25年12月～	RU#系	3/5ページ
	ヴェゼル ハイブリッド	平成25年12月～	RU#系	
❗ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）&セキュリティアラーム付き				

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと2/5ページを参照してください。

送信ユニット取り付け位置

❗ スマートキーECUの右側斜線部へ両面テープで貼り付けて固定してください。

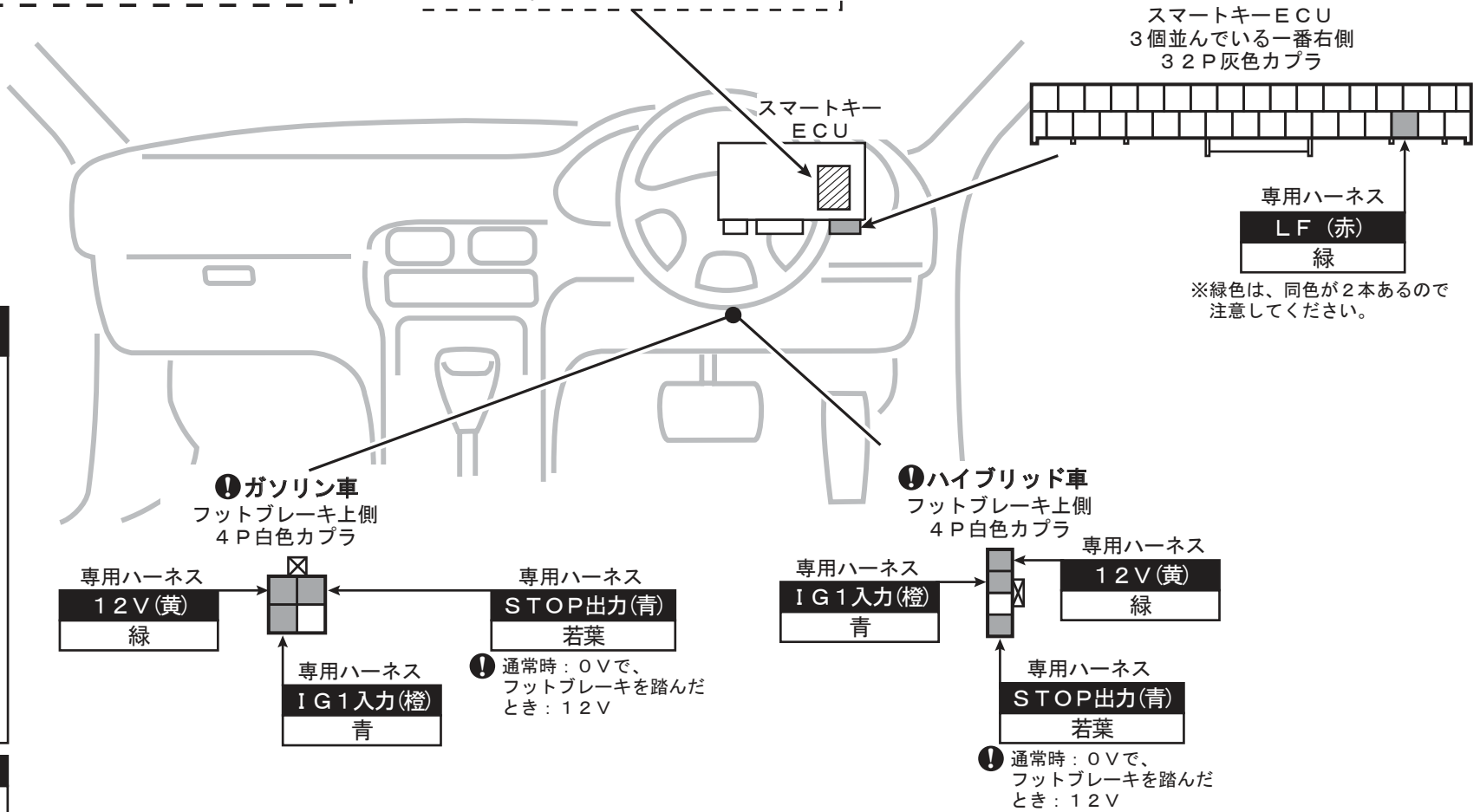
❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは4/5ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（専用ハーネスの配線色）
車両配線色



❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 538271

車両情報	ホンダ ヴェゼル	平成25年12月～	RU#系	4 / 5 ページ
	ヴェゼル ハイブリッド	平成25年12月～	RU#系	

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）&セキュリティアラーム付き

① 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

① CN2のL端子（茶）接続先が無い場合配線はせずに、オート検出にて使用してください。

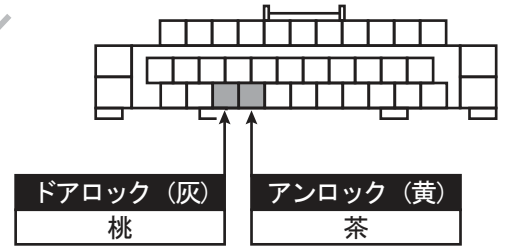
① ハイブリッド車のZグレードのみ

① ドアロック／アンロックの接続先は、運転席ドア内になります。
運転席ドア内
パワーウィンドウマスターSW
37P灰色カプラ

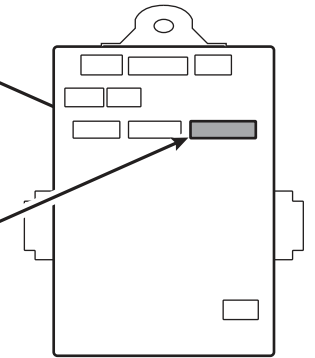
① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

ヒューズBOX表拡大図

ヒューズBOX

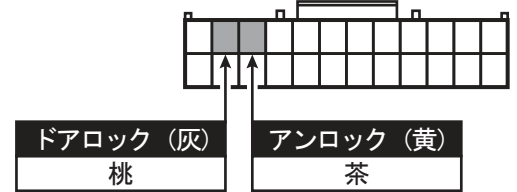


ヒューズBOX裏拡大図



① ハイブリッド車のZグレード以外

ヒューズBOX内
24P緑色カプラ



配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

ドア(紫)
茶

① 運転席ドアの開閉のみ検出

車種別取付資料

BOX No. 538271

車両情報

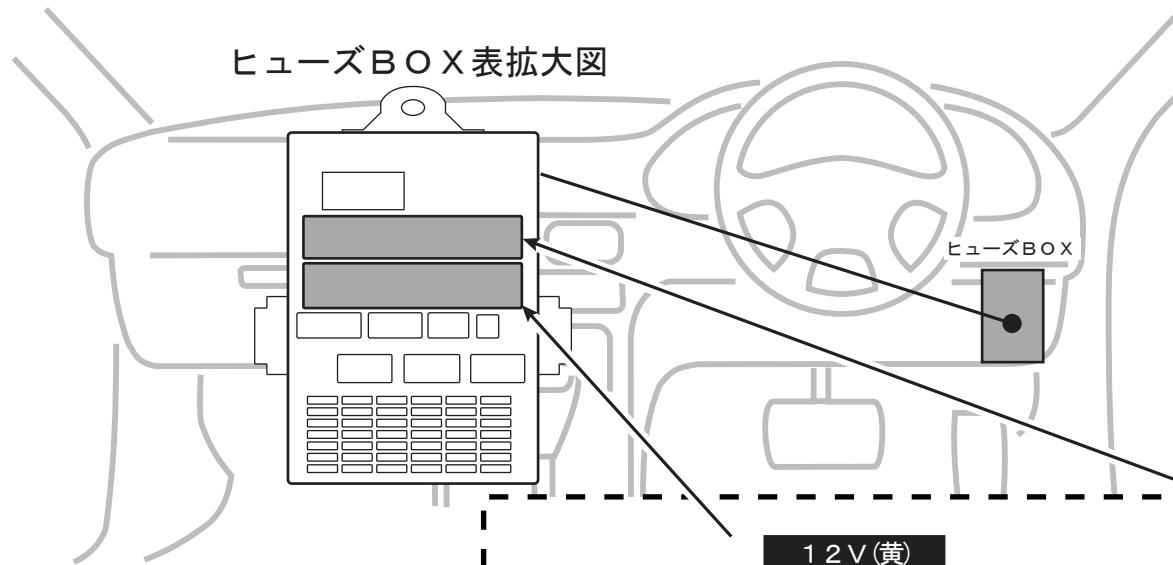
ホンダ ヴェゼル
ヴェゼル ハイブリッド

平成25年12月～
平成25年12月～

RU#系
RU#系

5 / 5 ページ

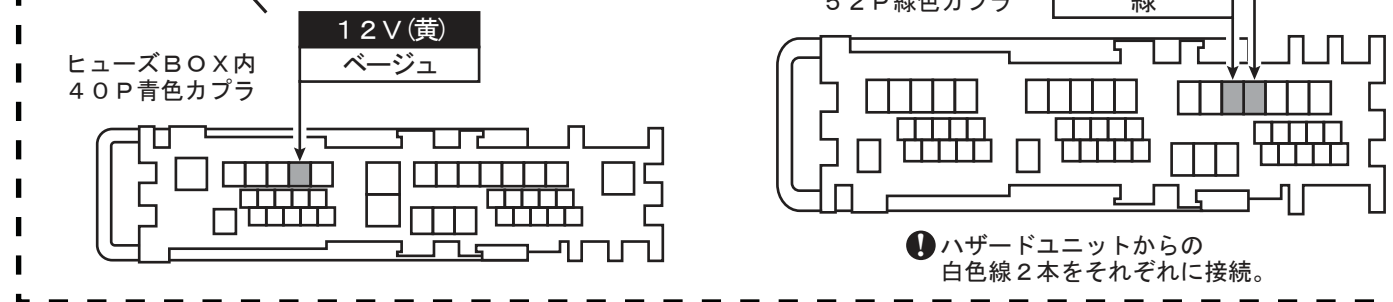
❗ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）&セキュリティアラーム付き



ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

❗ 注意事項

- ・ 接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター（電圧計）にて確認してください。
- ・ 接続先の作動電圧
通常時（何もしてないとき）：0V
ハザード（右）：右ウinkerスイッチを入れてウinkerランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。
ハザード（左）：同様に左のウinkerスイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。



NEXT LIGHT Q & A

ESL70-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。
- A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
- A3 : 車両のイグニッションがONにならない場合は、SSW1とSSW2配線の接続を確認してください。
※付属の白いエレクトロタップにて確実に接続してください。
- A4 : LF配線の接続を確認してください。
※付属の白いエレクトロタップにて確実に接続してください。

Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図2)
- A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。
- A3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取付されていないと、20m~30mしか飛びません。
- A4 : CN2ハーネス(8P)の空き端子へ、専用ハーネスからの緑色端子付き配線が確実に接続されていることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

